

## 宮崎大学における男女共同参画推進のための「菅沼プラン」

宮崎大学は、「世界を視野に 地域から始めよう」のスローガンのもと、人間性・社会性・国際性を備えた人材を養成し、地域社会の発展に貢献することを目指した教育・研究活動を推進してきた。

平成20年度には、文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業に「逆風を順風に 宮崎大学女性研究者支援モデル」が採択され、以後、女性研究者に対する支援を軸に、男女共同参画の実現に向けた多くの取り組みを実施している。

本学における男女共同参画をさらに推進するため、平成23年1月、教職員による実行委員会で企画・開催した「宮崎大学男女共同参画シンポジウム」での議論を基に、以下に示す「菅沼プラン」を全教職員で共有し実践する。

1. 本学は、男女の別なく能力が発揮できる職場環境づくりを推進する。そのため、平成23年度中に「男女共同参画推進室（仮称）」を設置する。
2. 各部局等は、男女共同参画の現状や課題を把握し、女性教職員の雇用及び活用の促進に努める。
3. 教職員は、個々の相互理解の下、円滑な職場環境、教育・研究環境の実現に努める。

平成23年3月3日

宮崎大学長 菅沼 龍夫